

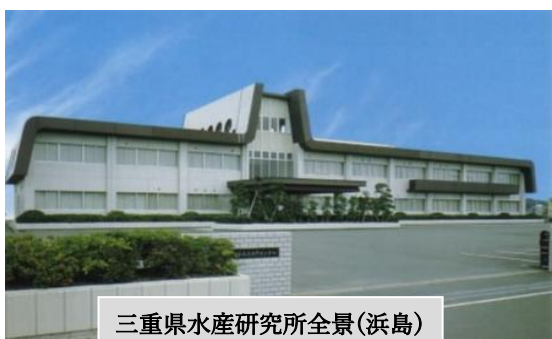
## 東海連合支部三重支部第 24 回秋のテクテク会

### 三重県水産研究所(三重県志摩市浜島)ハイブリッド見学会報告 2022.10.21

2022(R4)年 10 月 21 日(金) 三重支部主催による「三重県水産研究所」の見学会を現地参加者 5 名と ZOOM ウェビナーによるハイブリッド参加者 14 名により開催し、水産研究所長はじめ所員の方々のご協力を戴き、『水産漁業国日本における三重県の役割』について、認識を新たにしたい一日となりました。

開催に当たり、工業会三上理事長、東海連合清水支部長からご挨拶を戴き、またオンラインでは、工業会の方々や四国、埼玉、宇都宮、和歌山、愛知支部の多くの方々の参加により行われました。水産研究所阿部主査研究員から三重県水産研究所の研究内容と課題についての講演に引き続き質疑応答の後、所内施設で「衛星を使った海況(海温や黒潮の流れ)情報システム」や「真珠のできる過程・あわびの成長過程」、また 1988 年世界初の「英虞湾の生簀試験場での伊勢エビ養殖過程」などを見学、大変有意義な 2 時間半にわたる見学会となりました。水産研究所の周囲は英虞湾に囲まれ、当日は秋晴れで、海風が心地よい日和にも恵まれました。三重支部では、研究施設見学会等を通じて、会員相互の親睦を深めると同時にこれまでも多くの支部の参加を呼び掛けてきましたが、今回もこれまで以上の支部からの参加を戴き、これをきっかけに更により多くの支部間交流も深めていきたいと考えます。

(窪田 健一 46W 記)



三重県水産研究所全景(浜島)



開会に当たり工業会三上理事長からのご挨拶(オンライン)



生簀試験場での世界初の伊勢海老養殖過程の説明



【現地参加者(右から)】  
・窪田健一 (46W)  
・清水塔蔵東海連合支部長(49C)  
・倉林弘行平塚支部 (44C)  
・阿部桂三三重支部長 (46S 修)  
・佐野武司 (62W)